

令和4年度 1学期 年少組 カリキュラム反省

	目標	反省
1 学期	・先生に親しみ幼稚園に、楽しんで来る。 ・外でたくさん遊ぶ。	A 友達とも遊ぶ姿が見られた。 A
健康 【生活】	・ 基本的生活習慣を身につける。 ・ 手洗いうがいの習慣を身につける (腕まくり、水切り、手を拭く) ・ 蛇口をしっかり締める。 ・ トイレの約束事や、使い方の確認をする。 ・ トイレに行きたい時、出てしまったことを伝えられるようにする。 ・ 食事のマナー (座って食べる、スプーン・フォークを正しい持ち方で持つ、支度・片付けを自分で行う) ・ 食前・食後の挨拶をする。 ・ 脱いだ服の始末(自分で畳む、ロッカーにしまう、裏返しにならない脱ぎ方を知る)	A 少しずつ身についてきた。 A まだ声掛けが必要な子もいて、たまに水で遊んでしまうこともあるので注意が必要。 B 締めが甘い時もあるので声掛けが必要。 A 決まった時間や行きたいときに自分からトイレに行き、おもらしが減った。 A 伝えられない時もある。 A 給食にも慣れてきて、進んで食べている。スプーンとフォークの持ち方は引き続き声を掛けていく。 A みんなでできている。 個人差があるが、自分で脱ぎ着して畳むのも上手になってきた。裏返しになっても直そうとしたり手伝ってもらうよう声を掛けられる。
健康 【整頓】	・ 自分のものの始末をできるようにする。 (所定の場所に荷物を置く、ロッカーの中、教具棚などの整理整頓をする) ・ 遊んだものはきちんと片付ける。	A 個人差があり個別に声を掛ける子もいる。 A 教具棚は綺麗に片付けられる。
健康 【運動】	・ たくさん体を動かして遊ぶ。 ・ 朝礼順を覚える。散歩に行く機会を増やし歩く距離を伸ばしていく。	A A すぐに並べるようになり、移動もスムーズになった。
健康 【プール】	・ 楽しく入水する。	A 泣く子がおらず、どんどん出来ることが増えている。
人間関係	・ 楽しみや期待を持って登園できるように担任との信頼関係を築く。 ・ 友達と楽しく仲良く遊ぶ。	A 朝泣いていても気持ちを入り替えて安心して過ごせている。 A 子ども同士で遊び進められる。

	目標	反省
言葉	・自分から元気よく挨拶をする。 ・名前を呼ばれたら返事をする。 ・「おはよう」「ありがとう」などのやりとりができるようにする。	B 自分からはまだ難しいが、返事を返すことはできる。 A A 物を渡す時のやりとりなどできるようになってきた。
英語	・簡単な挨拶を話せるようになる。「Hello」「Thank you」「Good morning」など) ・自分とは違った言葉話す人がいることを知る。	A 毎回とても楽しみに参加している。 決まったやりとりも覚えてきた。 A
環境	・散歩にでかける。 ・生き物に親しみをもって世話をする。	A 2、3回行けたので2学期も沢山出かけられると良い。 A 身近にいる生き物に親しみを持って関わることができた。
表現 【うた】	・楽しく歌う。 ・口を大きくあける。	A 毎月の歌を楽しんでいた。 B ムラがある。
表現 【制作】	・楽しく制作をする。 ・使い方を知る。 (絵の具、クレヨン、マーカー、粘土のりなど)	A どの制作も興味を持って行えた。 A 繰り返し行ったことで定着しつつある。
環境設定	・子どもが興味を持っていることを担任が見つけ、環境を整える。 ・自由遊びにも取り入れて遊びの幅を広げる。	B まだ幼稚園の生活に慣れることを優先して過ごしてきた。

R4年度 年少組 2学期カリキュラム R4.12.21(水)

	目標	反省
2学期	- 遊びを通して沢山体を動かす。 - 集団遊びも取り入れていく - 行事に楽しく参加する。	A A A
健康 【生活】	- 食事のマナーに気を付ける。 - 自分でボタンを出来るようにする。 - パッチの付け替えを頑張る。 - うがいをするときに水で遊ばないようにする。 - 手洗いうがいを引き続き丁寧に行う。 - 鼻水が出たことに気づき、自分でかめるようにしていく。 - 水切りもしっかりできるようにしていく	A 引き続き声をかけていく。 A A B 慣れてきたことでしない子も出てきたので、引き続き気を付けてみていく。 B 声をかければ、自分で拭くが、かみきることが難しい。 B 引き続き声をかけていく。
健康 【整頓】	- ロッカーの中はきれいに保てるようにしていく。 - 制服もきれいに畳んでしまえるようにする。 - 教具の出しすぎに注意する。	 B 畳むことはできるが、しまう時に崩れてしまうこともある。 B 楽しすぎて出し過ぎてしまうこともあるので、引き続き声をかけていく。
健康 【運動】	- 遊びの中で、走る機会を沢山作る。 - 運動会に向けて、かけっこ、行進、前ならえの練習をしていく。 - 園庭や園舎周りでのマラソンを取り入れていく。	A A 体力がついてきた。
健康 【プール】	- 水に顔をつける。 - 引き続き先生と一緒に潜る。	A 泣く子もいなくて、水慣れしてきた。 A 練習メニューに潜ることを多く取り入れて頂いたため、出来る子が増えた。
人間関係	- 集団遊びを通して、友だちとの輪を広げみんなと一緒に過ごす楽しさを味わう。 - 他クラスとの横の繋がりを増やしていく	A B コロナ禍対策のこともあり、中々関わる時間が少なかったが、行事を通して交流が持てた。
言葉	- 入室の際に自分から挨拶出来るようにする。 - みんなの前で大きな声で発言する機会を作っていく。	B 挨拶できる子とそうでない子がいるため、引き続き声をかけていく。 A
英語	身近な単語(色、天気)をお部屋でも触れていく。	B お部屋であまり触れられなかったが、英語の時間を楽しんでいる。1人で簡単な挨拶が出来るようになってきた
環境	- 飼育物、植物に興味と思いやりを持って世話をしていく。 - 季節の移り変わりに気づけるように保育者も気を付けていく。	A A 葉っぱや氷に気づいて、楽しんでた。

	・お散歩にもたくさん出掛ける。	B 沢山は行けなかったが、他クラスと時間を合わせて、合同で行けるようにしてきた。
表現 【歌】	・大きな口を開けて歌う。 ・音程に気を付けて歌う。 ・みんなが声を出せるようにしていく。 歌う姿勢に気を付ける。	A B ピアノの音をよく聞いて歌ってきた。 B 歌う意識を持ってもらう声かけをしてきた。
表現 【絵画制作】	・色んな素材に触れ様々な表現方法を知る ・楽しく制作をする。 ・道具の使い方を再確認する。	A 絵の具やクレヨン等様々な描画材を使って取り組んできた。 A A 引き続き声をかけていく。
環境設定	・お店屋さんごっこなどをして他学年とも交流する。	B お店屋さんごっこはあまり出来なかったが、自由遊びの中で好きな遊びをみつけたり、気の合う友達を見つけてきた。

R4年度 年少組3学期カリキュラム反省

R5.3.22

	目標	反省
3 学期	・寒い中でも外でたくさん体を動かして元気に過ごす。 ・集団遊びを沢山取り入れていく(鬼ごっこやだるまさんがころんだ等)	・ A 外遊びを楽しんだ。 ・ A 鬼ごっこや爆弾ゲームなど室内でもゲームを楽しんだ。
健康 【生活】	・手洗いの際の水切りをしっかりと行う ・食事の姿勢に気を付ける。 ・うがいも忘れずにする。 ・鼻水が出たら自分でかめるようにしていく。	・まだ声掛けが必要。 ・食事な時間に周りの子が気になってしまう。 ・食べこぼしは少なくなってきた。 ・うがい手洗いはほぼ習慣づいている ・拭こうとしているが、きれいにはかめていない。
健康 【整頓】	・ロッカーの中は水曜日と金曜日にきれいにできているか全体で声をかけていく。 ・遊んだものは片付けてから次の遊びに移れるようにする。 ・制服はきちんと畳んでしまう。 ・リュックの中もきれいに片付けられるようにする。	・ロッカーの中はその都度みんなで確認してきた。 ・みんなで片付けの時間にはちゃんと片づけられるようになった。 ・畳むのは上手になった。 ・ A
健康 【運動】	・走ったり体を動かす機会を積極的に取り入れていく。(マラソン等) ・並ぶときは前の友達に合わせ、まっすぐ並ぶ。 ・鉄棒は、跳びつきや前回りが一人でできるよう触れる機会をたくさん作っていく。 ・大縄や短縄は担任が積極的に取り入れていく。 ・床運動も取り入れて筋力も付けていく。	・ A マラソンにたくさん出られた。 ・ A 間を空けすぎないように意識できるようになった。 ・無理のない範囲で取り組んできた。 ・フリーの先生が取り組んでくれたので跳べる子が増えた。 ・空いている時間に取り入れた。
人間関係	・友達の気持ちに気付き、優しく仲よくする。 ・困ったことやトラブルが起きたとき	・友達の関係が深くなってきた。 ・困った事は口に出せるようになって

	は周りの人に言えるようにする。 ・他学年、他クラスとの交流も深めていく。（散歩・お店屋さんごっこ） ・集団遊びをたくさん取り入れ、仲を深められるようにする。	きた。アピールして気付いてもらえるのを待っている子も中に入る。周りの子が気付いて伝えてくれることが増えた。 ・他クラスとはたくさん交流できた。自由遊び、お散歩など。 ・みんなで遊ぶ姿が増えた。
言葉	・挨拶が元気にできるようにする。 ・人と話す時の言葉遣いに気をつける ・人前で話すことに慣れていく。 ・自分の気持ちを言葉にして伝える。	・挨拶できる子が増えた。 ・色々な言葉を使いたくなってきたので、気にかける必要があった。 ・人前に慣れてきた。 ・頑張っているところです。
英語	・簡単な挨拶を英語でして、英語の時間を楽しむ。	・A 毎回楽しみにしていて、自己紹介もできるようになってきた。
環境	・冬の自然現象（雪、氷、湯気）にも触れていく。 ・自由遊びは、子どもの遊びが広がるように様子を見ながら提案していく ・散歩に出かけ、季節の変化に気づく。	・雪が降ったので楽しんで遊べ、いい思い出になったようだ。 ・A ごっこ遊びなど、少しアイデアを出すと、盛り上がる事ができた。 ・散歩もたくさん出かけた。
表現 【歌】	・ピアノの音をよく聞いて、楽しく歌う。 ・みんなで歌う意識を持つ。 ・いい声の出し方を一緒に考えていく。	・A ・上の空の人が何人かいるので、声をかけ意識できるようにした。 ・口を大きく開けられるようになった
表現 【制作】	・のりやボンドの量や、伸ばすなど、もう一度確認していく。 ・色々な技法を楽しむ。 ・ハサミで色々な形を切ってみる。 ・道具の使い方を再確認し、丁寧に扱えるようにしていく。	・個人差があるので気を付けて見てきた。上手にできる子も増えた。 ・A ・はさみの使い方は上手になった。 ・その都度確認するようになってきた。